

令和 6年度（5年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和06年11月12日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	265	観光振興事業							
	この事務事業 の位置		政策	魅力と活力があふれるまち								
			施策	まちのにぎわいや魅力を生み出そう								
			基本事業	観光・魅力発信								
	主管課名		産業振興課			課長名	水野 貴行					
	この事務事業の開始時期		平成3(1991)年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		なし									
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	①観光事業団体への補助を行うことにより、市の観光事業の推進や伝統ある祭りや新しい祭りの充実、観光イメージの向上と定着を図る。 ②みよし市観光行政に係る事務費 ・愛知県観光協会への負担金 ・観光事業関連旅費 ・観光事業に要する機器の維持管理費 ・西三河観光協議会への負担金 「SDGsの取り組み：4, 8, 11, 12, 17」					みよし市における観光事業の推進、観光資源の発掘及び、観光施設・伝承行事の紹介や宣伝を行うことにより、観光客の誘致や市の活性化を図る。						
	R5年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			三好池まつり、三好いいじゃんまつり、三好大提灯まつりの開催。 愛知県観光協会負担金の支出。観光資材倉庫の維持管理。観光事業等情報提供。西三河広域観光推進協議会運営のホームページ管理。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	新たな観光事業の企画・実施が求められている。 令和5（2023）年度から観光協会補助事業を統合				名称		単位					
					① 観光事業の情報発信（雑誌等）	件	② まつりの数	回				
対象（この事業の対象、範囲となる人、物）					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民					名称		単位					
					① 人口	人		②				
目的（この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか）					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
観光事業（まつり等）を通じ、みよしの良さを知ってもらう					名称		単位					
					① いいじゃんまつり踊りグループ参加者数	人		② 三大まつり観客数	人			
結果（上位基本事業の意図）					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
みよしの三大まつりの魅力を高める					名称		単位					
					① 三大まつりの観客数	人		②				
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 件	13	25	25	25	25	25	25			
		② 回	3	3	4	4	4	4	4			
(2)の 対象指標		① 人	61,375	61,656	61,380	61,938	62,219	62,500	62,800			
		②										
(3)の 成果指標		① 人	945	2,500	1,518	2,500	2,500	2,500	2,500			
		② 人	123,000	124,000	127,000	127,000	127,000	127,000	127,000			
(4)の結果の 成果指標		① 人	123,000	124,000	127,000	127,000	127,000	127,000	127,000			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	07	項	01	目	04
コスト		年度	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値			
事業費（決算又は予算額）A		単位	814	71,724	69,850	82,913	78,292	80,487	78,292			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	814	71,724	69,850	82,913	78,292	80,487	78,292			
人件費B		千円	3,410	10,860	13,293	14,525	14,525	14,525	14,525			
正職員従事時間×人数		時間×人	175×5	560×5	690×5	760×5	760×5	760×5	760×5			
正職員以外の人件費		千円	330	1,004	1,149	1,149	1,149	1,149	1,149			
その他の費用C		千円	301	0	1,787	1,787	1,787	1,787	1,787			
トータルコストA+B+C		千円	4,525	82,584	84,930	99,225	94,604	96,799	94,604			
単位あたりコスト		千円/人	0.1	1.3	1.4	1.6	1.5	1.5	1.5			
(トータルコスト/②の対象指標)		千円/	0	0	0	0	0	0	0			

様式1-2

事務事業名		No.	265		観光振興事業	
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない		理由	市の観光事業を推進し、三大まつりのPRにより観客の獲得を図っている。
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		その理由	対象を見直すことは出来ない。
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		その理由	目的を見直すことは出来ない。
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容		積極的なPRにより、新規観客の獲得を図る。	
		目的達成状況	内容		市の観光事業の推進と地域の活性化。	
		市関与の必要性（実施手法）	内容		<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 市の観光行政の振興のため。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容		令和5(2023)年度より観光協会補助事業と統合する。		
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容		現状より、事業費・人件費の削減は出来ない。		
公平性	受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない		内容	観光事業の推進や活性化を図るための事業であり、受益者負担はなく、現状適正である。	
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	長年住まわれている方には三大夏まつりが認知されつつあるが、新興住宅地では認知度が低く、これらの方へPRが必要である。また、新たな観光事業企画が求められている。		対応策	新興住宅地向けの学校訪問や、各種媒体を利用したPRなどが有効と考える。人や事業所の持つ技術や知識を観光資源と考え体験会を通じた体感により市内外へ魅力を発信する。
	R6年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	三大夏まつりの開催。保田ヶ池公園の桜ライトアップ事業の実施		変更追加	三好池まつりは新たに一般協賛席を設置、三好いいじゃんまつりは30回を記念したイベントを実施、MIYOSHIヒト・コト発掘体験会開催
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 引き続き、市内外への広報や観光資材の管理を行い、県観光協会や西三河市町との連携を図り、みよし市の観光について、既存の魅力の掘り起こしを行うとともに、PRを進めていく。 西三河10市町が西三河地域の観光を効果的に発信していくため、共同で観光情報発信サイトを運営し、観光事業を広域的、一体的に実施していく。 主要な観光イベントである三大夏まつりの充実を図っていく。 令和5(2023)年より、観光協会補助事業と統合。		
コストの方向性			→ 維持			
成果の方向性			↑ 増加			

令和6年度（5年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和06年05月22日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	266	ビクターセンター管理事業						
	この事務事業 の位置		政策	魅力と活力があふれるまち							
			施策	まちのにぎわいや魅力を生み出そう							
			基本事業	観光・魅力発信							
	主管課名		産業振興課			課長名	水野 貴行				
	この事務事業の開始時期		平成25(2013)年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令		なし								
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前の活性化とにぎわいの創出を目的に、みよし市ビクターセンターをカリヨンハウス1階に設置し、本市を訪れた方や市民に対し本市の産業や観光をPRするとともに、市民ギャラリーとして開放することで市民交流の場を提供する。 「SDGsの取り組み：4, 8, 11, 12, 17」					総合計画において「三好ヶ丘駅」の駅前がにぎわいゾーンとして掲げられており、その一役を担う必要があるため					
	R5年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			みよし市シルバー人材センターに管理運営を委託した。市のイベントや市の産業の紹介を行うとともに、みよし市シルバー人材センターの活動の紹介も行った。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	変化はしていない。				名称		単位				
					①	開館日数	日				
					②						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
市民 三好ヶ丘駅利用者					名称		単位				
					①	人口	人				
					②	乗降者数	人				
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
市の産業、観光、特産品及び尾三地区の紹介をし、各市町の魅力を知ってもらう 市民の交流の場として活用してもらう					名称		単位				
					①	来館者数	人				
					②						
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
みよし三大まつりの魅力を高める					名称		単位				
					①	三大まつりの観客数	人				
					②						
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 日	308	309	309	307	308	308	308			
	②										
(2)の 対象指標	① 人	61,375	61,656	61,380	61,938	62,219	62,500	62,800			
	② 人	2,553,540	3,623,500	2,731,824	3,623,600	3,623,700	3,623,800	3,623,800			
(3)の 成果指標	① 人	5,459	5,500	12,511	5,600	5,700	5,800	5,900			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① 人	123,000	124,000	127,000	127,000	127,000	127,000	127,000			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	07	項	01	目	04
コスト	年度	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	2,774	3,026	2,918	3,440	3,189	3,189	3,189			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	2,774	3,026	2,918	3,440	3,189	3,189	3,189		
人件費 B	千円	1,068	1,420	1,251	719.5	719.5	719.5	719.5			
正職員従事時間×人数	時間×人	300×1	200×2	88×4	67×3	67×3	67×3	67×3			
正職員以外の人件費	千円	12	12	12	12	12	12	12			
その他の費用 C	千円	0	0	58	58	58	58	58			
トータルコスト A+B+C	千円	3,842	4,446	4,227	4,217.5	3,966.5	3,966.5	3,966.5			
単位あたりコスト	① 千円/人	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
	(トータルコスト/(2)の対象指標) ② 千円/人	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	266	ビジターセンター管理事業
-------	-----	-----	--------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	年々来館者数が増加している。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	対象を見直すことは出来ない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	目的を見直すことは出来ない。
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	来館者数を増やすための企画やPR方法を再検討する。	
	目的達成状況	内容	来館者数の増	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 管理運営の委託	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	統廃合は出来ない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内容	現状より、事業費・人件費の削減は出来ない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	市のイベントや産業をPRする場所であり、受益者負担はなく、現状適正である。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	議会より、カリヨンハウス周辺利用者のニーズに即した用途にするため、ビジターセンターとしての活用そのものを見直すよう意見がある。	対応策	駅前整備としての再考や、ビジターセンターの利用方法など再考が必要
	R6年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	シルバー人材センターに管理運営を委託。下水道課と連携し、マンホールカードの配布を実施した。	変更・追加	変更・追加なし
	今後の事業・コスト・成果の方向性		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ビジターセンター単独での利活用検討以外にも、カリヨンハウスもしくは駅前再構築としての在り方として検討が必要		
コストの方向性		→ 維持			
成果の方向性		→ 維持			